

重要

2017年度以降入学生(法・文・経営学部)の方へ 履修の手引き(英語再履修案内)の訂正について

以下のとおり、履修の手引き内容に誤りがありました。お詫びして、訂正します。

履修の手引き掲載ページ・掲載内容

| | |
|------------------------------|---------------------|
| 法学部(法律学科・政治学科)・・・2017年度 | 法学部履修の手引き「学部-(92)」 |
| 法学部(国際政治学科)・・・・・・・・・・2017年度 | 法学部履修の手引き「学部-(98)」 |
| 文学部・・・・・・・・・・・・・・・・・・2017年度 | 文学部履修の手引き「学部-(27)」 |
| 経営学部・・・・・・・・・・・・・・・・・・2017年度 | 経営学部履修の手引き「学部-(38)」 |

■外部英語能力試験のスコアによって未修得単位を修得する場合のうち、【注意事項】(1)に誤りがございました。赤字のとおり、訂正します。

(対象:法学部(法律学科・政治学科)、文学部、経営学部)

【注意事項】

(1)同じ科目について「英語選択科目授業の履修」と「スコア認定」を併用することはできません。2科目以上再履修する場合は1つの科目について1つの方法であれば、2つの方法を併用することができます。

正しくは、
「再履修クラスを受講する」です。

(対象:法学部(国際政治学科))

【注意事項】

(1)同じ科目について「英語選択科目授業の履修」と「スコア認定」を併用することはできません。2科目以上再履修する場合は1つの科目について1つの方法であれば、2つの方法を併用することができます。

例① 再履修する科目が1科目「Academic English I」のみの場合
再履修の方法は「英語選択科目授業の履修」と「スコア認定」のいずれか(併用は不可)。

例② 再履修する科目が2科目「Academic English I」「Academic English II」の場合
「Academic English I」は「英語選択科目授業の履修」、「Academic English II」は「スコア認定」というように2科目を別々の方法で再履修することが可能。

正しくは、
「繰入補講」です。